

踊りによるまちづくりの推進を



三友美恵子



町長

伝統ある踊りの普及に努める



踊りで「たまむら愛」を

質問 町の文化資産である3つの踊り（「玉村音頭」「たまむら囃子」「サンバ！タマムラ」）をふるさとまつりや町民体育祭などで踊り、普及を図ってどうか。

町長 町民参加型は観客数も増えて祭りが盛り上がる。子どもたちにもふるさとの良さを感じてもらえ、「たまむら愛」を醸成していくことができると思うが。

答弁 町長 誰でも踊れるようになれば、ふるさとまつり

りもさらに盛り上がると思う。多くの人が参加できるよう、一層幅広く、多くの関係団体に参加を呼びかけていきたい。

平成29年度予算編成に当たって

質問 町長が特に指示したこと何か。

町長 昨日とは違う明日への新しい一步を踏み出すため、変化のある事業の提案を指示した。

質問 新たに町税を増やす対策は。

町長 道の駅玉村宿の活性化に取り組んでいく。

公共施設はどう変わる

質問 玉村町公共施設等総合管理計画（※1）による今後の基本方針は。

町長 現段階の素案では、「原則、新規の公共建物等は建設しない」「施設の長

寿命化を実践する」の2点が基本方針である。

防災対策を万全に

質問 洪水ハザードマップの見直し計画は。

町長 現在国と県が見直しを行っており、その結果を踏まえて町も見直し、每户配布する。

質問 地震防災マップの策定状況は。

町長 作成済みだが每户配布はしていない。

質問 各地で災害が多発している。防災訓練の方法も変えていくべきではないか。

町長 一人一人がすぐに行動できて初めて被害を少なくできる。全体の訓練はもちろん、地域ごとの避難所も含めて体制をつくっていきたい。

※1「玉村町公共施設等総合管理計画とは」8ページを参照

重点政策の来年度予算への反映は



浅見 武志



町長

町民に寄り添う政策に最善尽くす

質問 町長が掲げた2大公約である「町の人口を増やし町の活性化を図る」「財政の健全化と玉村町発展の基盤をつくる」を実現するための重点政策の実施について、多くの町民が期待を寄せている。

町長 平成29年度予算編成に向け、重点政策をどのように取り組もうとしているのか。まず、「シニアタウンの誘致」については。

町長 年度内に基本方針となる玉村町版生涯活躍のまち（※1）構想を策定し、29年度は町内・周辺地域の企業の求人ニーズや、東京圏の若者層・シニア層の転職・移住に関するニーズなどを把握し、事業計画を策定する。

質問 「小中学校の2学期制を早急に3学期制にします」を検討する中で、アンケートによる保護者の意識調査等を実施してはどうか。

町長 教育委員会において玉村町学期制検討委員会を組織し、未来を担う子どもたちがより充実した学校生活を送るための学期制のあり方を、いろいろな視点から検討していただいている。

質問 「小学校の給食費の半額補助」については。

町長 財政状況等を踏まえ、継続的・持続的な事業となるよう検討している。

質問 「粗大ごみ無料拠点地区収集実施」については。

町長 住民の利便性や不法投棄対策を念頭に置き、よりよい粗大ごみ処理対策に取り組む。

質問 「バス路線とたまりんの連携」についても行ける便利な町については。

町長 「たまりん」のバス停乗降調査の結果を、路線再編の基礎資料とする。また、高齢者等へタクシー券を配布し、タクシー料金の一部を助成する事業を検討する。

質問 「与六分前橋線に橋をかけ、交通の利便性を高め、あわせて周辺の土地の都市計画を見直します」については、調査費等を計上することを要望する。



未来を担う子どもための施策を

※1「玉村町版生涯活躍のまちとは」11ページを参照